

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

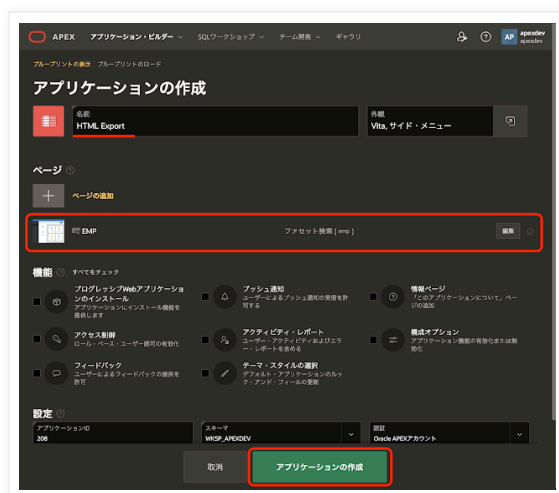
2023年6月7日 水曜日

APEX_REGION.EXPORT_DATAを使ってみる

ファセット検索の結果をHTMLでエクスポートするには、との相談がありました。Oracle APEX 20.2より[APEX_REGION.EXPORT_DATA](#)というAPIが提供されており、[APEX_REGION.OPEN_QUERY_CONTEXT](#)を使わずに実装できるようになっています。

サンプル・データセットのEMP/DEPTの表EMPを使ったファセット検索のページより、HTML形式でエクスポートを行う機能を実装してみます。

表EMPをソースとしたファセット検索のページを含むアプリケーションを作成します。



ページ・デザイナーでファセット検索のページを開きます。

プロセス・ビューを開き、AjaxコールバックとしてHTML形式でエクスポートするプロセスEXPORTを作成します。

ソースのPL/SQLコードとして以下を記述します。APIリファレンスに例として紹介されているコードを、ほぼそのまま利用しています。

```
DECLARE
    l_export      apex_data_export.t_export;
    l_region_id   number;
BEGIN

    SELECT region_id into l_region_id
    FROM apex_application_page_regions
    WHERE application_id = :APP_ID
    and page_id = :APP_PAGE_ID
```

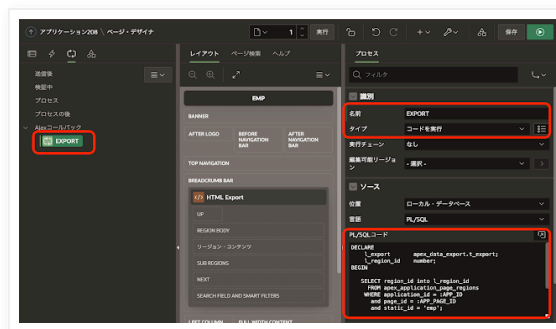
```
and static_id = 'emp';
```

```
l_export := apex_region.export_data (
    p_format      => apex_data_export.c_format_html,
    p_page_id     => :APP_PAGE_ID,
    p_region_id   => l_region_id );
apex_data_export.download( l_export );
```

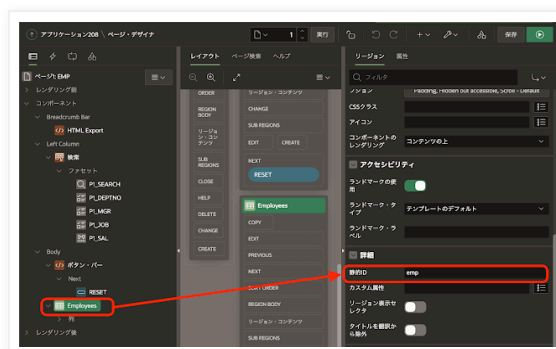
```
END;
```

apex_region.export_data-sample.sql hosted with ❤ by GitHub

[view raw](#)

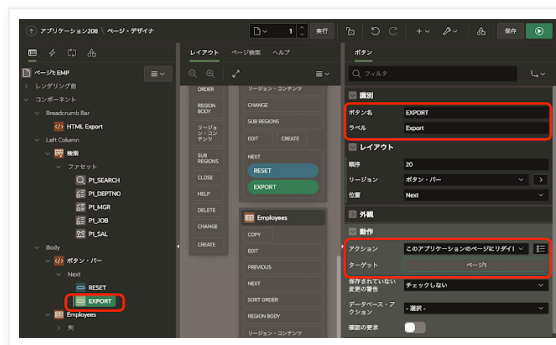


ファセット検索の検索結果を表示するクラシック・レポートに、静的IDとしてempを設定します。



ボタンを作成し、Ajaxコールバックとして作成したEXPORTを呼び出します。

識別のボタン名をEXPORT、ラベルをExport、動作のアクションとしてこのアプリケーションのページにリダイレクトを選択します。



ターゲットをクリックし、リンク・ビルダーを開きます。

ターゲットのページとして1を指定し、詳細のリクエストとしてAPPLICATION_PROCESS=EXPORTを指定します。この指定により、Ajaxコールバックとして作成したプロセスEXPORTが実行されます。

リンク・ビルダー - ターゲット

ターゲット

タイプ このアプリケーションのページ

ページ 1

アイテムの設定

名前 値

クリア/リセット

キャッシュのクリア

アクション なし リージョンのクリア リージョンのリセット
ページ区切りのリセット

詳細

リクエスト APPLICATION_PROCESS=EXPORT

アンカー

取消 クリア OK

以上で実装は完了です。

今回作成したアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/html-export-apex-region-export-data.zip>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 12:47

共有

< ホーム >

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.